

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 6月28日に不適合管理会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	換気空調系コントロール建屋電気品室冷凍機(A)において、「潤滑油圧力低」警報が発生し自動停止したことが認められたため、当該原因を調査。	GⅢ	
2	4号機	換気空調系非常用ディーゼル発電設備(A)給気処理装置内において、水溜まり(約20ℓ・汚染なし)が認められたため、当該原因を調査。	GⅢ	
3	4号機	換気空調系非常用ディーゼル発電設備(B)給気処理装置内において、水溜まり(約15ℓ・汚染なし)が認められたため、当該原因を調査。	GⅢ	
4	4号機	換気空調系高圧炉心スプレ系ディーゼル発電設備給気処理装置内において、水溜まり(約10ℓ・汚染なし)および給気処理装置架台コンクリート亀裂より浸透水の漏えい(汚染なし)が認められたため、当該原因を調査・コンクリート亀裂箇所を修理。	GⅢ	